

1 dayサークルを楽しもう！

暑かった夏も終わり、過ごしやすい秋になりました。芸術の秋、スポーツの秋、食欲の秋、読書の秋・・・秋はいろいろなことをしてみたくなる季節です。気軽に友だちを誘って、楽しい1日を過ごしてみませんか？

《たまには集まって楽しい1 dayサークル》

「子育てサークルって近くにはないみたい・・・」「習い事をしたいけど、子どもを連れてはいけないし定期的にいけるかどうか分からないわ」「味覚狩りに行きたいな。パパの休みは合わないし、でも子どもと2人で行っても盛り上がりがないな」そんなふうに思ったとき、ちょっと気の合う友だちに声をかけてみませんか？友だちが友だちを呼んで来て、6人～7人くらい集まります。ひとつの目的を達成する為に、何度か話し合い、企画をたてて実行すること。目的が達成できたこともうれしいので、お疲れ様会もしたりして、長く続けるサークルほど負担感もなく楽しむことができる。それが『1 dayサークル』です。



《まずは集ってみよう》

企画を立てるために集まって話し合ったり、ただただ集まって楽しいおしゃべりをするのもいいですね。人数が集まれば、費用も分担できますし意外と低価格で利用できる施設もいろいろとあるようです。

●hug*hugレンタル

普段はママ達と子どもが自由に集まって遊べるおうちとして人気のhug*hugさんですが、営業日にあたる月・水・金以外であれば、なんとまるごと借りられます！

民家を改造しているだけあって、なんだか自分の家のようにまったりくつろげます。家の中だからどこからでも目が届きやすくなっていて楽ですし、おすすめですよ～。

冷暖房、コーヒーマシン、もちろんおもちゃも使えますよ。

☆料金 大人10人まで：一人200円の利用率×人数

大人11人以上：一律2000円の利用率

mama&kids hug*hug

569-1141 高槻市氷室町2丁目35-1 電話 090-6670-8915

ホームページ <http://www.tcn.zaq.ne.jp/hughug/index.html>

●公民館

個人で使われる方は少ないようですが、公民館はオススメです。近い・安い・ノビノビできる！と3拍子揃っています。『近い』お近くの公民館を気軽に利用できます。『安い』無料で利用できる所も多く、部屋の大きさにもよりますが、有料でも半日一部屋千円で収まるようです。『ノビノビできる！』自宅のように狭くないですし、冷暖房もあり快適。詳しくは近所の公民館に問い合わせしてみてくださいね！

●くらむぼんサロン

12畳くらいのワンルームにおもちゃ、絵本、ベビーベッド、キッチンなどがあり、小さなお子さまがいても安心のお部屋です。JR、阪急電車、地下鉄それぞれ最寄駅から徒歩10分以内とアクセスもよく便利です。くらむぼんクラブ会員に登録すれば、どなたでも無料でご利用いただけます。

☆くらむぼんクラブ会員になると、子どもと育つママを応援するうれしい特典がいっぱいです。お気軽にお問合せください。 532-0011 大阪市淀川区西中島5-6-3-903 くらむぼんサービスセンター 0120-415-810



《先生を呼んで、勉強してみよう》

何人かメンバーが集まれば、こちらから出向かなくても、色んな先生に来てもらうこともできます。アロマやフラワーの体験レッスンを、みんなでわいわい楽しむもよし、保険やマネーの勉強をするもよし・・・。

●Skit± (スキットプラマイ) <http://www.ab.cyberhome.ne.jp/~skit/>

整理収納・インテリアのプロ集団。子どもができると、急にモノが増えますね。家が片付かなくて困っている人、これから家族が成長するにつれ、だんだん難しくなる「整理・収納」について、学んでみませんか？

収納の他にも、インテリアやカラー、住まいについてなど、要望に合わせて内容をアレンジしてくれます。料金は要相談。

●大阪市出前講座

大阪市の、様々な部署の専門職員の方が、大阪市の取り組みや、暮らしに役立つ様々なジャンルについて、講義をしてくれます。

(10名以上、場所は大阪市内に限ります。)

・大阪市内の博物館や美術館情報

・市内にある貴重な近代建築物の解説

・子育てに絵本を・・・などなど、多彩な内容が用意されています。

講義料や、講師の交通費などは無料。

大阪市生涯学習情報提供システム

<http://www.manabi.city.osaka.jp/contents/toppage/index.htm> (8. の「大阪市出前講座」へ)

他にも実施している市もあるようです。お住まいの市役所などに聞いてみると教えてくれます。



《味覚狩りに出かけてみよう》

秋はみんなで味覚狩りはいかがでしょうか。バーベキュー場が併設されている所や、採ってその場で食べられるところ、沢山持って帰れる所など、場所によって味わいは様々ですが、一生懸命に採った実や果物は格別の美味しさです。子どもも自然と触れ合って、普段にはできない体験で一日たっぷり遊べて、帰りにはスヤスヤ…。

1. 行く場所を決める

まずサークルメンバーで意見を固めましょう。（近場がいい、みかんが食べられる所がいい、交通アクセスがいい温泉にも行ける… などなど）条件に合う所で決定！

2. 行き方を考える

お母さんはちょっと大変ですが、できるだけ公共の乗り物を使った方が無難でトラブルが少ないかもしれません。車の乗り合わせは、もしもの時がこわいので…。

3. 準備をする

何をするかで準備も変わってきますが、着替えは一応持って行った方がいいかもしれません。何があるのか子どもと一緒に考えながら準備するのも醍醐味のひとつ。ワクワク感が高まります！

4. いよいよ出発！

いよいよ出発です。午前のおやつのある場合は、周りのお友達と同じ時間にしたほうがいいようです。電車やバスは空いている時間を狙って、少々騒いでも迷惑にならないような場所を選ぶといいですね。

5. あとは遊ぶべし！

簡単な決まりがありますが、それさえ守れたら好きに遊べます。食べ物の大切さを少しでも感じてくれるといいなあ。

6. 家に着くまで

遊んだ後に、バーベキューや買い物もできるかもしれません。いい時間になったら帰ります。

『家に帰るまでが遠足』とよく言いますね。安全第一で家に帰れたら大成功です(^o^)/~。



《おすすめおでかけ情報》

おでかけが大好きなスタッフのおすすめ情報です。参考にしてくださいね。

グリコピア神戸

阪神北高速7号線の前開ICを降りて、約10分。漂って来た甘〜い匂いに導かれるように行って来ました。完全予約制なので必要以上に待ち時間も無く、大体12組ほどが1回の案内になり、そこから3グループに分かれてガイドの方が細かく説明してくれます。最初の待ち時間のときも、歴代のグリコCMが上映されており大人も懐かしい気分になります。最初にカカオからチョコレートができるまでがミニシアターで放映されます。ガイドさんに案内され江崎グリコの説明から工場見学に入り、カカオやチョコレートの歴史を学びます。3Dシアターにて飛び出す映画を見て、次に休憩室で歴代のグリコのおまけを見て解散です。最後に大人は工場見学限定ブリッツ、小学6年生まではチョコレート博士の認定証とグリコのお菓子が土産にももらえて大満足の日です。おすすめプランとして、すぐそばに神戸ワイン城や農協直営「六甲のめぐみ」という直売所もあり夕食の買出しができます。有馬温泉で足湯に浸かって帰るのもよいかもしれません

住所□ 神戸市西区高塚台7-1

電話□ 078-991-3693

入場料 無料*要予約

営業時間 9:00~17:00

HP http://www.glico.co.jp/gilicopia_kobe



おおさか府民牧場

牛を見ながらバーベキュー…なんてちょっと残酷な気もしますが(笑)とっても広くて気持ちのよいバーベキュー場です。バーベキューは2種類あって、持ち込み(要予約)と、バーベキューハウス(10人以上要予約)というものです。持ち込みといっても食材と食器と調理器具以外は用意されているので気軽です。七輪でのバーベキューになりますが、子どもと一緒に安全な気がします。外食の感覚で何も持たずにその場で買って食べられるバーベキューハウスも人気です。一番のポイントは、子どもはじっと座って食べてくれないので、食べるのに飽きたら牧場を見に行けるところでしょうか。牛や豚や羊やウサギ等がいます。動物園と違って、身近に感じられ、自然の景色の中でノビノビのんびり生活しているのが分かります。イベントが沢山開催されているのもいいです。乳しぼり体験、牧草やり体験、ポニー乗馬体験などは常にされていますが、その他のイベントも要チェック！人気のイベントでは予約のいる場合もありますので事前に問い合わせた方が無難です。おみやげコーナーも楽しいですよ！

住所 大阪府豊能郡能勢町平野110

電話 072-734-0220

営業時間 10:00~17:00 11月~2月は10:00~16:00

休場日 毎週火曜日 祝日の場合は翌平日が休み

入場料 大人(高校生以上)500円 中学生以下は無料

駐車料 500円



消防署見学

昔、小学校などで行かれた方もいらっしゃると思いますが、親子でも10名くらいから見学が可能です。1時間くらい消防士の方が細かく説明してくれます。

お子様は消防服(子ども用)を着せてもらって、レスキュー車の前で写真も撮れます。大人の方はクレーン車に乗ることもできます。親子一緒に楽しめますので、ご近所やママ友と一緒に出かけってみてはどうでしょうか？

注1. お近くの消防署に連絡して必ず予約してから行ってください。

注2. 勤務時間中ですので、災害が発生した場合中止となります。